

令和7年度生涯学習センター事業実施計画書

生涯学習課

目次

中央生涯学習センター	1
東生涯学習センター	2
西生涯学習センター	3
南生涯学習センター	4
北生涯学習センター	5
平石生涯学習センター	6
清原生涯学習センター	7
横川生涯学習センター	8
瑞穂野生涯学習センター	9
城山生涯学習センター	10
国本生涯学習センター	11
富屋生涯学習センター	12
豊郷生涯学習センター	13
篠井生涯学習センター	14
姿川生涯学習センター	15
雀宮生涯学習センター	16
上河内生涯学習センター	17
河内生涯学習センター	18

【所在地】宇都宮市中央1丁目1番13号 【電話番号】028-632-6331 【ファクス】028-639-7579
 【開設】昭和44年4月1日
 【対象区域】市域全体及び中央・東・西・築瀬・西原・昭和・錦・宮の原小学校の各通学区



基本方針

市中心部における生涯学習および市民活動の拠点として、多様な学習活動やまちづくり活動を支援するとともに、個人が持つ知識や能力を地域・社会に還元できる機会や場の提供に努める。

(ア) 変化する社会情勢や話題となっている事柄など、多様化する市民ニーズをとらえた魅力的な講座の実施により学習意欲の高揚を図り、誰もが学び活躍できるための社会を考える契機となるよう講座の充実につとめ、「学ぶ人」の支援を行う。

(イ) 親子・親同士・子ども同士の交流を促進するとともに、子育て中の親と、社会を支える多世代との交流を深める場を提供することで、家庭・地域の教育力の向上を図る。

(ウ) 地域大学や専修学校、ボランティアスタッフと、専門知識や経験を活かす機会を提供して人材の育成に努めるとともに、市民目線による生涯学習の推進に努める。

(エ) 地域の特性に応じた生涯学習講座の支援を通して、まちづくり活動を担う人材を発掘し、その育成や活用に努める。

★：令和7年度新規事業， ◎：令和7年度重点事業，【強化】：強化する取組に該当する事業
 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座， 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
① 地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する	◎金曜まなび塾【強化】	行政等が実施する活動や施策についての学習に加え、市民の生活課題になっている事柄や社会情勢の変化に対応した内容の拡充、 企業等と連携した講座 を企画する。また中央生涯学習センターの立地を活かし、 地域の伝統・文化・モノづくり・人づくり を学習することで、受講生の知識・識見の向上につなげ宮に生きる価値観向上のきっかけとする。 また、デジタル化に対応するためICT講座を積極的に取り入れる。CKPやZOOMの活用も視野に入れる。	市内在住・在勤の成人	7～12月	10回
	地域連携特別講座	ICTの活用も図りながら、多様化する地域課題の解決や情報共有の機会をさらに幅を広げ、 学校や地域まちづくりと連携できる企画 をする。 デジタル活用に向けた講座の実施。	市内在住・在勤の成人	未定	1回
	修道館アカデミー【Vスタッフ】	人材かがやきセンターに登録している Vスタッフ に活動の場を提供し、市民目線での講座の企画を行う。内容については、多様化する 市民ニーズに対応するための企画 を充実させる。	市内在住・在勤の成人	6月～7月	4回
	いきいきシニアアップ講座	人生100年時代を迎え、より良い豊かなセカンドライフを送れるよう、学びあう人の輪の構築に努める。超高齢社会に受講生が生きがいを保ちながら生活するための 素材・素地 として、健康づくりや 趣味・教養 に幅広く興味を持つ学習機会を提供する。	市内在住の65歳以上の一般成人	1月～2月	5回
	★公共施設予約案内システムスマホ講座	公共施設予約案内システムが導入する。利用者に活用してもらえるように、 デジタル機器への対応方法や基本操作 などを実演し、体験する。	市内在住者	未定	1回
② 地域・学校・家庭の連携・協力し、子育ての場を充実させる	子育て広場	子育て世代の悩みやニーズを捉えた講座を実施するため、子育て相談員の配置や、親子同士の交流の場を拡充し、気軽に情報が得られる環境を整え、家庭教育の問題解決や支援に繋げる。 また、月に1度読み聞かせボランティアが実施している「おはなしひろば」の周知をするとともに、年齢層に合う読書の機会 を設ける。	乳幼児(0～6歳)とその保護者	5月～11月	5回
	◎パパもママもはぐはぐ子育て	子育て情報交換の場の提供。父親に参加してもらい、母親の育児ストレス軽減やリフレッシュできるような機会を提供するプログラムとなるよう、更なる内容の充実にも努める。また、 地域専門学生のボランティア参加 をすることで、学生との交流が生まれ、学びとふれあいの場とする。	乳幼児(0～6歳)とその保護者	6月～12月	2回
	親と子のワクワク体験講座	子どもたちの社会性の向上や生きる力の実践スキルを養うため、日常生活で体験できない内容や体験の機会を盛り込むとともに、参加者同士の交流の更なる促進を図り、親子の絆を深めていけるよう努める。 また、図書室と連携し、本への関心を持つきっかけとなるよう、資料や情報の提供 を図る。	市内在住の小学生とその保護者	7月～8月	5回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域に根ざした活力ある教育力向上に取り組む団体の活動や学校と地域との交流事業などの支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
③ 地域・学校・家庭の連携・協力し、地域活性化を促進する	地域応援講座	地域の持つ魅力や人材を探すべききっかけづくりに関連する企画や、地域の課題解決や活性化に資する内容を取り入れることで、地域づくりの醸成に繋げる。また、国際交流の理解に繋がられる出前講座や地域企業と連携した講座を企画する。	各地域在住者	未定	各1日
	昭和地域講座【CKP】	国際交流の理解に繋がられる出前講座や地域企業との連携 また、デジタル化に対応するためのインターネットを活用したスマホ講座 を実施する。	地域在住の成人	未定	1回
	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳となった成人が地域のひととともに式典を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、二十歳となった成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和7年度成人(二十歳)	1月	1日
④ 地域・学校・家庭の連携・協力し、地域活性化を促進する	中央生涯学習センター文化祭	中央生涯学習センターを利用する文化団体の相互交流を図り、日ごろの学習成果を発表することにより、参加者だけでなく一般市民へ広く周知するとともに、生涯学習を推進する機会とする。また、担当の地域コミュニティセンターで活動する団体へも参加を促し、交流を図る。	中央生涯学習センター利用団体、地域コミュニティセンター利用団体及び一般市民	9月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。また、生涯学習サークルや地域住民などの活動成果を発表する場として、 無料展示スペース を提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

令和7年度 東生涯学習センター事業計画

【所在地】 宇都宮市中今泉3丁目5番1号 【電話番号】 028-638-5782 【ファクス】 028-638-1171
 【開設】 昭和53年4月1日 【移 転】 平成22年4月1日
 【対象区域】 今泉・峰・泉が丘・石井・御幸・城東・陽東・御幸が原小学校の各通学区



基本方針

東部地区における生涯学習の拠点として地域住民の学習活動を支援するとともに、社会教育やまちづくりなどを通して、地域に学習成果を還元する。

- (ア) 複雑かつ多様化する社会環境や市民ニーズに対応するため、地域住民が生活課題の解決や学ぶ楽しさを実感できるような魅力ある事業を展開する。
- (イ) 子育て世代を支援するため、学校や地域と連携しながら、親同士の交流機会の充実や、仲間づくりのネットワークが構築できるような事業を推進する。
- (ウ) 市民の学んだ成果を活動につなげるため、地域の各種団体やボランティア団体等と積極的に連携しながら、市民が地域で活動する機会や場の提供を行い、地域力の向上を目指す事業を推進する。

★：令和7年度新規事業， ◎：令和7年度重点事業，【強化】：強化する取組に該当する事業
 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座， 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
資① す地 域 住 民 の 推 学 習 意 欲 の 高 揚 と 生 活 の 向 上 に	ふれあい塾 【Vスタッフ】	様々な課題についてグループワークを行いながら考えるとともに、受講生同士の交流を深める。	市内在住・在勤の20歳以上の方	5～12月	8回
	東雲塾	高齢者が年齢にふさわしい社会的能力を高め、明るく健康で充実した生活を送るため、知識・健康・レクリエーション等の学習を行う。	市内在住・在勤の65歳以上の方	6～R8.1月	6回
	おとなの学び講座	世相を反映した様々な地域課題などを取り上げ、暮らしを生き抜くための基礎情報や身に付けておきたいこと、ものなどについて学びます。	市内在住・在学・在勤の18歳から	11月	2回
	働き世代講座(仮)	仕事や子育てで忙しい世代を対象に、現代の課題や自己実現に取り組み活躍している人を講師として講話やワークショップなどを行い、これからの生き方や働き方について一度立ち止まって考える機会を提供する。	市内在住の18～55歳くらいまでの方	8月 または 9月	2回
	スマホ講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在勤在住のスマホ初心者	未定	2回
し② 、地 一 域 体 ・ 学 な 校 つ ・ た 家 教 育 が 活 連 動 携 の ・ 推 協 進 力	親子でDoing	体験を通して、親子の絆を深める。 地域人材の協力を得て地域教育力の向上を目指す。	市内在住の小学1～3年生とその保護者	8月	1回
	【強化】すくすく子育て講座	季節の行事や体操・音楽鑑賞などを通して、親子のスキンシップを深め、生き生きとした親子関係を育み、参加者同士の交流を図る。また、親が子育てや自身の健康について学び、よりよい子育て生活が送れるよう支援する。	就学前の乳幼児と保護者	5～12月	9回
	◎科学いっぱい！サマースクール(仮)	地域の工場に働くさまざまな職種のプロを講師に迎え、学校では学べない視点で科学の面白さ・楽しさを学ぶとともに、将来の職業選択についてイメージするなど、子供たちが未来を考えるキャリア教育の機会とする。	市内在住の小学4～6年生	8月	3回
	親子で学ぼう作文の書き方講座	作文の書き方を学ぶことで、苦手意識をなくし、「考え」を文章にまとめる力を養い、コミュニケーション力をつける。	市内在住の小学3～4年生	7月	2回
げと③ る学地 仕ん域 組だ理 み成解 の果を 充を促 実活進 動すに るつ講 な座	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳となった成人が地域の人とともに式典を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、二十歳となった成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和7年度成人(二十歳)	1月	1日
域や④ 教活持 育動統 の、的 基交に 盤流地 のを域 強支住 化援民 すの学 地習	東生涯学習センター文化祭	東生涯学習センター及び地域コミュニティセンター登録団体に学習成果発表の場を提供することにより、親睦を図り、仲間づくりを進め、さらに質の高い生涯学習活動を推進する。	東生涯学習センター登録団体及び一般(地域住民)	10月	1回
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】宇都宮市西一の沢町17番32号 【電話番号】028-648-7480 【ファクス】028-648-8241
 【開設】昭和59年4月1日
 【対象区域】富士見・桜小学校の各通学区及び明保小学校通学区のうち鶴田町の区域



基本方針

「令和7年度生涯学習センター事業運営の考え方」に基づき、生涯学習及び市民活動の拠点として、多様な学習機会の提供やまちづくり活動を支援するとともに、ボランティアなど地域で活動する団体と連携も図りながら、学んだ成果を地域に還元できる機会の提供に努める。
 (ア) 「学ぶ楽しさ」を感じ、「仲間づくり」につながる講座、「生活課題の解決」に資する講座を実施する。
 (イ) 地域の人々と子育て世代の親やその子どもたちとが交流する機会、次世代を担う青少年と子育て世代の親子が交流する機会、また子育て世代の親同士が交流する機会を充実させた「参加交流型講座」を学校や地域と連携を図りながら実施する。
 (ウ) 地域社会を支える人材育成と学習成果の活用促進を図るため、地域の魅力を再認識し愛着を育む講座や、学んだ成果を活かし、地域活動や交流の促進につながる講座を実施する。

★：令和7年度新規事業、◎：令和7年度重点事業、【強化】：強化する取組に該当する事業
 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
資① す地 る域 事 業 住 民 の 学 習 意 欲 の 高 揚 と 生 活 の 向 上 に	シニア快活！元気講座 【Vスタッフ】	シニア世代に有用な知識を深め、様々な活動を通して受講者同士の仲間意識を高めるとともに、生きがい学習の場とする。 グループ活動やディスカッション（ワークショップ）を取り入れ、参加者同士の交流を図り、意見や共感することで、社会的なつながりをつくるきっかけとする。 Vスタッフの自主性と独自性を尊重し、受講者の関心が高い活動を中心に講座企画を行う。（Vスタッフ企画（1回））	60歳以上の方 （市内在住・在勤）	6～11月	5+1回
	西楽アカデミー 【Vスタッフ】	健康や社会環境などのテーマを中心に、西生涯学習センター近隣の美術館や博物館などの地域資源を有効に活用しながら、生涯を通じて学び続けることのきっかけをつくとともに、実践的なスキルの習得や学びへの意欲向上を図る。また、運動を伴ったレクリエーションや創作活動を通して、受講者同士の交流、健康的なライフスタイルの促進につながるきっかけとする。 Vスタッフの自主性と独自性を尊重し、受講者の関心が高い活動を中心に講座企画を行う。（Vスタッフ企画（1回））	一般成人	6～12月	5+1回
	◎宇都宮再発見！	博物館・美術館、地域の知的・人的資源などを活用しながら、郷土に対する理解を深める。栃木県・宇都宮の美術、工芸、建築、歴史文化を再確認するとともに、誇りをもって守り・活かし、未来につなぐという意識を高める。	18歳以上の人 （市内在住か通勤通学）	6～11月	4回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供していく。	全市民	通年	随時
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在勤在住のスマホ初心者	未定	2回
一② 体と 域な つ学 た校 教・ 育家 家庭 活動 が連 推携 進・ 協力 し、	すくすく子育て講座	子育ての学習やレクリエーションを通して親子のふれあいを深め、仲間づくりや子育ての情報交換の場となるよう支援する。 また、子育ての知識・技術を身につけ、家庭の教育力の向上を図る。 父親の参加や母親のリフレッシュとなるような講座を企画する ※土曜日開催（1回）・託児などを検討	1歳～3歳の乳幼児とその親	6～12月	6回
	親子トライ&ゴー	市内大学等と連携を図り、プラネタリウムの創作など様々なアクティビティを行う中で、親子の絆を深めながら、生活に役立つ知識や体験を共有することにより、家庭の総合的な教育力の向上を図る。 前期は、夏休みの宿題の参考となる工作等の講座を企画する。 ※前期2回（夏休み期間中）、後期2回	小学校1年生～3年生とその保護者（市内在住・通学）	7～12月	前期2回、後期2回
	◎わくわくサマースクール	夏休みを利用して普段の学校生活では経験できない体験学習等を行い、子どもの好奇心や想像力、思考力を培う。また他校の仲間との交流を深めると共に、地域の施設を活用した館外学習を行い、社会性育成を図る。	小学4年生～6年生（市内在住・通学）	7月～8月	5回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
みん③ のだ 地 充 成 域 実 果 理 を 解 活 を 動 に 進 づ す な る げ 講 座 仕 と 組 学	地域コミュニティの促進 【CKP】	地域のニーズに沿った課題解決や地域住民のコミュニティの促進を図る。	富士見地域住民	7月	1回
	わがまち桜から見る宇都宮の歴史 【CKP】	宇都宮の歴史のなかで、自分たちの住むまちがどのような役割を果たし、どのように変容してきたかを知ることにより、地域への理解を一層深め、愛着心を高めることで、まちづくりのさらなる推進を図る。	桜地域住民	10～11月	4回
	持続可能なまちづくり 【CKP】	明保地区や他地区の地域資源を学ぶことにより、地域の良さを再発見し、地域活動に関心を持つきっかけづくりを推進する。	明保地域住民	11月	1回
	二十歳を祝う成人のつどい	成人（二十歳）が地域の人とともに成人のつどいを作り上げることで、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、成人（二十歳）が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和7年度成人（二十歳）	1月	各1日
のをの④ 基 支 学 持 盤 援 習 続 の す や の 強 る 活 に 化 地 動 地 域、 域 教 交 住 育 流 民	西生涯学習センター文化祭	西生涯学習センター利用者などの各種団体や地域・学校・企業が一体となって事業を展開することにより、特色ある地域文化の向上ならびに生涯学習の推進、地域住民の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	西生涯学習センター利用者及び一般市民	11月	1回
	クールシェア・コンサート	演奏会を通してより多くの市民に生涯学習への関心を持ってもらう機会とする。	市内在住・通勤・通学の人	7月	1回
	学習相談	相談者のニーズに応じて具体的な学習活動へつなげるとともに、相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決に向けた支援などを行う。	全市民	通年	随時

令和7年度 南生涯学習センター事業計画

【所在地】 宇都宮市江曾島2丁目4番23号 【電話番号】 028-645-0006 【ファクス】 028-659-9953
 【開設】 昭和46年4月1日
 【対象区域】 陽南・陽光・緑が丘小学校の各通学区域五代・新田・姿川第一小学校の各通学区域の一部



基本方針

「令和7年度生涯学習センター事業運営の考え方」に基づき、地域住民の生涯学習ニーズや地域及び全市的な課題に応じた学習支援をするとともに、地域の学習情報拠点として地域団体等と連携し情報の発信や地域で活躍できる人材の育成を図る。
 (ア) 地域の特性や課題及び社会的に関心の高い課題に応じた学習支援を行い、積極的に地域まちづくり活動に参加する人材の育成に取り組む。
 (イ) 増加する高齢者の健康を保ち生きがい創出につながる講座や、子育て世代の不安を解消し、親子双方の成長を促す講座、豊かで実りある生活設計のための講座など、幅広い世代を対象に多様な学習の提供を図る。
 (ウ) 地域でのボランティア活動や、地域のまちづくり活動を支援し、学習の成果や経験を活かせる機会と場の提供などに努める。

★：令和7年度新規事業、◎：令和7年度重点事業、【強化】：強化する取組に該当する事業
 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
① 地域の住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する	◎シニアセミナー南悠塾	シニア世代の受講者が、学びを通して交流を図り教養を深めることで、充実した日々を送る手助けをする。	市内在住、通勤の60歳以上の 人	6月～ 12月	6回
	★◎みや魅力講座	宇都宮市の歴史や文化、地域資源など本市の魅力テーマとした内容について学ぶ。	市内在住、通勤の18歳以上の 人	8月～ 9月	3回
	健康講座	健康について様々な角度の視点から考え、健康を保つための知識・運動を学ぶ。	市内在住、通勤の18歳以上の 人	5月	2回
	宇都宮再発見講座	映画・テレビドラマのロケ地の紹介に加え、日本史上の著名人が宇都宮とどうかかわっていたか、歴史的視点からの宇都宮も紹介する。	市内在住、通勤の18歳以上の 人	7月	2回
	シニア向けプログラミング入門講座	シニア世代がゲーム感覚で楽しめるプログラミングの基礎を学び、デジタル技術を身近に感じることで、デジタル機器利用促進のきっかけとする。	市内在住、通勤の60歳以上の 人	7月	1回
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住・通勤の スマホ初心者	8月・ 1月	2回
② 地域活動・学校・家庭が連携・協力し、一体となった	すくすく子育て応援講座（前期）	親子が楽しみながら触れ合い、同じ立場の親同士が育児の悩みや楽しさを分かち合いながら交流を図る。	市内在住の乳幼児（概ね生後4ヵ月程度～1歳前後）とその保護者	5月～ 7月	4回
	すくすく子育て応援講座（後期）	親子で遊びや運動をすることでふれあいを深め、同じ立場の親同士が育児の悩みや楽しさを分かち合いながら孤立しがちな子育て世代の仲間づくりのきっかけとする。	市内在住の2～3歳児とその保護者	10月～ 12月	3回
	プログラミング入門講座	小学校で必修科目となったプログラミングの基礎を学び、創造力・問題解決能力・論理的思考力を身に付ける一助とする。	市内在住の小学生	7月	2回
	夏休み小学生講座（SUBARU）【強化】	小学3～6年生の児童が他の学区の児童と交流し、学校の授業とは異なる地域企業の出前講座で楽しみながら知識を深める。	市内在住の小学3～6年生の児童	8月	1回
	★夏休み小学生講座（宇都宮地方气象台）【強化】	夏休みを利用し、自宅や学校で出来ない実験や体験をすることで、気象について子どもたちに興味を持ってもらうと同時に、自由研究などに活用できることを目的とする。	市内在住の小学4～6年生の児童	8月	1回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
③ など地域を活性化させるための取り組みを進め、地域を元気にする	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳（成人）が地域の人とともに二十歳を祝う成人のつどいを作り上げることで、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことの感謝の気持ちと地域に対する誇りを持つとともに、地域の人から学び、地域へ繋がる契機となることから、成人教育の第一歩として意義のある事業となるよう実施する。	令和7年度成人（二十歳）	1月	1日
④ 地域活性化に貢献する	南生涯学習センター文化祭	南生涯学習センター及び地域コミュニティセンター登録団体等が一致協力して、日頃の活動成果を発表することにより、特色ある地域文化の発展並びに生涯学習の理解と推進、地域住民の連帯意識の向上を図る。	南生涯学習センター登録団体、地域コミュニティセンター登録団体	10月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】宇都宮市若草3丁目12番25号 【電話番号】028-621-7745 【ファクス】028-622-7093
 【開設】昭和57年4月1日
 【対象区域】戸祭・細谷・宝木・西が岡・上戸祭小学校の各学区



基本方針

市民の最も身近な地域の学習と活動の拠点として、多様な学習機会や学びを通して、人々がつながり学び合うことができる機会の提供、さらには、地域特性や地域資源を活用した講座やイベントなど、以下3点を基本方針とし実施する。
 (ア) 学ぶ楽しさを実感し、個人の成長や生きがいがづくりに繋がる講座や子育て世代の親同士や子ども同士の交流機会を創る参加交流型の講座を開催する。
 (イ) 地域や学校、サークル団体等と協働・連携した文化祭や団体活動に結び付く参加型体験型の事業を実施する。
 (ウ) 市民が学習しやすく、様々な年代の地域住民が交流・活動する場として活用できるよう、情報提供や環境整備に努める。

★：令和7年度新規事業， ◎：令和7年度重点事業，【強化】：強化する取組に該当する事業
 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座， 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
① 地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上	◎北洲塾【Vスタッフ】	生きがいを目的に幅広い分野の知識を学び、様々な学習を通して受講者同士の交流を深め、地域社会への参加の輪を広げる。	65歳以上の市民	6～12月	6回
	聴いて読む名作	専門的技術を有する講師の朗読を鑑賞し、名作をより深く味わうとともに、多様な朗読の世界に出会う機会を創出し、感性を高める。	全市民	10月	1回
	◎和文化入門講座	和文化を楽しく学び・体験することを通して日本文化の粋に触れ、和の心をもったコミュニケーション力を養う。	全市民	11～12月	5回
	★女神塾	内面と外面の女性の美しさについて学び、自分自身を見つめる時間を持つことにより健康を保つ。	全市民	9月	2回
	エスプレッソコーヒーの楽しみ方講座	コーヒーの楽しみ方講座を行うことで、参加者同士の交流を図りコミュニケーションの力の向上、「エスプレッソシティ宇都宮」等の地域ブランドの周知を行うことで地域理解を深める。	全市民	10月	1回
② 地域・学校・家庭が連携・協力し、一体となつた教・育活動の推進	◎親子自然探検隊	地域の未来を担う世代（子育て世代の親子）が、地域の自然（本市の中心市街地に立地する戸祭山緑地）をフィールドに、専門家の指導のもと、身近な自然といのちの繋がりについて学び、その緑地を保全する活動を体験することで、地域愛を深める。	小学生以下の子どものとその保護者	5～1月	5回
	子育てパパママ応援講座	未就学児を持つ親への子育て支援を行う。専門的知識を有する講師の指導を受けながら子育てに必要な知識を学ぶとともに、親子の交流や仲間づくりを促す。	未就学児の保護者	6～9月	4回
	親子でチャレンジⅠ	親子がともに、体験活動を行い、それらの活動を通しながら相互理解を深めるとともに、参加者同士の交流を図り、社会性の向上を図る。	小学1年～4年生とその保護者	7～8月	2回
	親子でチャレンジⅡ	親子がともに、伝統文化のものづくりや昔あそびの体験活動を行い、それらの活動を通しながら相互理解を深めるとともに、日本文化を学ぶ機会を創出し、豊かな心を育む。	小学1年～5年生とその保護者	12～1月	1回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域に根ざした活力ある教育力向上に取り組む団体の活動や学校と地域との交流事業などの支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
③ 地域理解を促す仕組の充実と成果	防災講座	防災意識を高めるとともに、災害図上訓練（DIG）等を行うことで地域特性に応じた個人・地域単位での災害への備えを学ぶ。	地区防災会関係者や地域役員等	6～7月	2回
	サークル活動を体験してみよう	生涯学習サークル活動に関心のある方や未経験でも気軽に参加しやすい環境を提供することにより、活動への興味・関心を高め、生涯学習サークル活動団体への加入促進及び活動の活性化を図る。	全市民	2月	1回
	【強化】小学生夏休み体験講座	小学生の高学年を対象に、地域の教育機関等と連携し体験学習を行い、多世代交流を促進する。	小学4年～6年生	8月	1回
	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳となった成人が地域の人とともに式典を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、二十歳となった成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和7年度成人（二十歳）	1月	1日
④ 地域活性化支援の学習	北生涯学習センター文化祭	北生涯学習センター対象地域内における各種団体と北生涯学習センターが一体となって諸事業を展開することにより、生涯学習の推進並びに地域文化の向上発展、連帯意識の高揚を図る。	北生涯学習センター対象地域団体、利用団体及び一般市民	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。また、図書コーナーを充実し、学生や乳幼児を持つ親子などが気軽に集える場所を提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】宇都宮市下平出町158番地1 【電話番号】028-660-1964 【ファクス】028-689-2814
 【開設】昭和25年1月26日
 【対象区域】平石中央・平石北小学校の各通学区域



基本方針

平石地区においては、少子高齢化の進行、特に高齢化が顕著であるとともに、核家族化の進行や地域コミュニティの希薄化などにより、地域活動の担い手の固定化や若い世代の担い手が少ないことなどから、地域活動の活性化や新たな人材の発掘・育成が必要な状況である。
 このような現状を踏まえ、子どもから高齢者に至るまでの幅広い世代を対象に、地域住民が健康で生き生きとした生活を送り、学んだ成果が地域活動への参加や次代を担う地域リーダーの育成に結びつくきっかけとなるよう、自助・共助の理解を育むとともに、交流による仲間づくりや、LRT、地域内交通、東部総合公園（令和8年3月供用開始予定）の利活用など、身近な社会環境の変化をとらまえて、新たな地域の魅力発見・体験をとおして、郷土愛を醸成するなど、地域活動の活性化と若い世代の担い手を育成していく。
 東部地区における保健福祉の拠点として、地域住民が生活していくうえで多様性・複雑性から表れる支援ニーズを的確に捉え、人と人とのつながりや参加の機会を生み育む多様な活動を通して、重層的な支援に結び付けられるよう、まちづくり支援グループと保健福祉グループが連携し、地域住民の健康づくりや子育てに関する講座など、特色ある事業を積極的に展開していく。
 地域住民がICT利活用の恩恵を享受できるよう、参加者の年代やレベルに応じた講座や発表の機会を創出するほか、地域企業等を魅力ある地域資源として相互連携を図り、デジタル活用や地域特色を活かした文化・芸術・スポーツ等の振興を推進していく。

★：令和7年度新規事業、◎：令和7年度重点事業、【強化】：強化する取組に該当する事業
 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
進上欲① にの地 資高域 す揚住 ると民 事生の 業活学 のの習 推向意	きらきらセミナー	幅広い世代が交流するきっかけづくりと、社会性や適応力を高めるため、学びをとおして個々の教養を深めて人間力を高め心の豊かさに繋げる。 地域活動を通じて、自助・共助の理解を深めるとともに、次代の担い手の発掘・育成に取り組む。	地域内の成人	5～2月	5回
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在勤在住のスマホ初心者	8・2月	2回
体② と地 な域 っ・ た学 校教 育・ 活家 動庭 のが 推連 進・ 協 力し 、 一	親子の広場「はぐはぐ」	乳児を持つ親と子ども（子育て中の親子）が気軽に集い、親同士の情報交換、育児相談、子育て事業（年7回のお楽しみ講座「はぐはぐ」）を実施することで、親が精神的な安心感を持って、地域の子育て支援の充実を図る機会を提供する。	主に乳幼児（0～3歳）を持つ子育て中の親子	5～3月	19回
	わくわく教室	地域共生社会や多文化共生社会の推進につながる体験活動や交流を通じて、仲間との関わりを深めるとともに、育成会などの各種地域団体等と連携しながら郷土愛や生きる力を育む。 ICTを効果的に活用し、児童目線からの地域資源や地域情報を収集し、発表する機会を創出するなど、児童の自主性や自己肯定感を高める。	地域内の小学生	7～8月	2回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。地域コーディネーターとの意見交換を踏まえ、地域・学校・家庭の協働事業の連携強化を促進し、安心・安全で魅力ある学校づくりを推進するための支援を行う。	地域団体	通年	随時
充だ③ 実成地 果域を 理活解 動をに 促進す る講仕 座組と み学 のん	◎ひらり発見【CKP】【強化】	各種地域団体との連携により、身近な地域活動を地域住民が体験・学習し、理解促進に繋げるとともに、地域資源の情報発信や有効活用することによって、地域に関心を持ち、地域活動の活性化や郷土愛を育む取組に繋げる。 平出工業団地内企業との連携による、地元企業の魅力を「知る・見る・体験」の機会を創出・提供することで、地域住民と企業間の交流を深め、郷土愛やアントレプレナーシップを育む。	地域内の成人	5～1月	3回
	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳となった成人が地域の人とともに式典を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、二十歳となった成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和7年度成人（二十歳）	1月	1日
基動④ 盤、持 の交統 強流的 化をに 支地 援域 する民 地の 域学 教習育 の活	平石生涯学習センター文化祭	小学生の作品展示や、平石生涯学習センター利用団体による学習成果を発表することで、文化活動や生涯学習を推進する機会とする。また、参加することにより、地域住民との連帯意識の高揚を図る。	平石生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。 生涯学習団体や地域住民などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	
	学習相談	市民ニーズに応じた学習活動へのつなぎや支援を迅速に行うほか、相談者の活動に関する課題や相談内容について助言・支援を行うなど、多種多様な分野の学習が持続的に学習できるよう取組を強化する。	全市民	通年	随時

【所在地】 宇都宮市清原工業団地15番地4 【電話番号】 028-667-5696 【ファクス】 028-667-9062
 【開設】 昭和26年8月1日 【施設複合化】 平成3年4月1日
 【対象区域】 清原中央小・清原南小・清原北小・清原東小学校・ゆいの杜小学校の各通学区域



基本方針

清原地区は、ゆいの杜地域を中心に新たな居住者が増えており、転入者の地域コミュニティへの参加やわがまち意識の醸成が課題となっている。さらには、ライトラインの開通を生かした地域の観光振興や活性化を推進していくため、次世代のまちづくりを担う人材の育成が不可欠である。
 このようなことから、まちづくりの推進力となる人材育成に資する講座を開催するとともに、オンラインを積極的に活用し、幅広い世代が講座に参加しやすい環境整備を図る。

- 住民が地域の魅力を再認識し愛着を深めるとともに、地域の観光振興や賑わいの創造に携わる人材の育成につながる講座を展開する。
- 子育て世代の不安解消や地域・家庭の教育力向上を図るため、地元大学や地域在住の専門家などとの連携により、子育て世代や子育てに関わる人材のニーズに対応した事業を展開する。

★：令和7年度新規事業， ◎：令和7年度重点事業，【強化】：強化する取組に該当する事業
 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座， 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
高① 事場 地業と 域の 生住 推活 民進 のの 向学 上習 に意 資欲 すの	青少年指導者・育成者研修会	青少年育成協議会及び子ども会育成会連絡協議会等と連携し、新たな地域居住者とのコミュニケーションを促進し、子育て中の若年世代の不安解消や、地域で子育てに係る人材のスキルアップを図る。	地区内青少年育成関係者	5～12月	2回
し② 、地 一域 体・ 学 な 校 つ・ た家 庭教 育が 活連 動携 の・ 推協 進力	ふれあい子育て広場	親子のふれあいを通し、親子の絆を深めるとともに、同世代の保護者同士の交流を深め、子育て世代の不安解消を図り、生き生きとした親子関係を育む。	地区内の未就学児とその保護者	5～12月	3回
	チャレンジ遊び塾	日常生活では体験できない「遊び」や「学び」を通じて、新たな物事への好奇心やチャレンジ精神を育む。	地区内小学生	7～8月	1回
	企業体験教室	清原工業団地の企業との連携による講座を開催し、「日本のものづくり」の技術や、日本を代表する企業が地域にあることを認識させ、子ども達の郷土の誇りと愛着を育む。	地区内小学生	7月	1回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域に根ざした特色ある教育活動に取り組む団体や学校と地域の交流事業などを支援する。	地域団体	通年	随時
げと③ る学 地 仕 域 組 だ 理 み 成 解 の 果 を 充 を 促 実 活 進 動 す に る つ 講 座	◎清原の魅力を発信しよう!! 【強化】	地域住民が地区の歴史・文化や農産物などの地域資源の魅力を幅広く学び、わがまち意識の醸成を図るとともに、SNS等を活用した情報発信や、新たな賑わいの創出が図れるような講座を開催する。	地区内住民	5～12月	3回
	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳となった成人が地域の人とともに式典を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、二十歳となった成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和7年度成人（二十歳）	1月	1日
盤動④ の、持 強交 統 化流 的 をに 支地 援域 する 民地 の域 学 教習 育や の活 基	清原地区文化祭	清原生涯学習センターの利用団体が、日頃の成果を発表することにより、文化活動の向上と生涯学習を推進する機会とする。	生涯学習センター利用団体及び地区内小・中・高・大学生等	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。また、生涯学習サークルや地域住民などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】宇都宮市屋板町576番地1 【電話番号】028-656-6452 【ファクス】028-656-7702
 【開設】昭和29年9月25日
 【対象区域】横川中央・横川東・横川西小学校の各通学区域と瑞穂台小学校通学区域のうち、さるやま町及び下栗町



基本方針

横川地区においては、地域まちづくり協議会をはじめとした各種団体が中心となり、様々な活動を展開しており、また、近年人口が増加するとともに、若い世代の割合が高くなってきている状況にある。
 一方で、昨今の少子・超高齢化や核家族化の進展に伴い、地域コミュニティの希薄化など様々な課題が生じており、地域の連帯感の醸成や地域を担う人づくりが急務となっている。
 このようなことから、住民自らが地域に目を向け、地域の課題に気づき、解決に向けた契機とするための講座や、青少年や子育て世代、高齢者など、幅広い世代を対象に、学ぶことの楽しさや仲間づくり、生きがいづくりにつながる講座を実施し、学んだ成果を活かして地域で活動する人材の育成や、家庭・地域の教育力の向上に結びつくような事業を展開する。

★：令和7年度新規事業， ◎：令和7年度重点事業， 【強化】：強化する取組に該当する事業
 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座， 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
向① 上地に域 資住する 民の事 業の学 習の意 欲推 進の 高揚 と生 活の	ことぶき塾	日常生活に即した課題や社会問題、歴史、文化、芸能等、生きがいの創出につながるような講座を開催することで、高齢者がいつまでも元気でいきいきと豊かな暮らしを送れるよう支援を図る。	横川地区の60歳以上の住民（シニア）	6～11月	5回
	大好きヨコカワ【CKP】	横川地区の食材を使った地産地消による食育を通じ、まちづくり活動を担う人材を発掘し、その育成や活用につながるのと同時に、地域活動参画の契機となるような内容の講座を実施する。	横川地区住民等（子育て世代）	8月	1回
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者（シニア）	9月1月	2回
	◎★電子申請を学ぼう！～公共施設予約システムを使った施設予約～【強化】	社会全体のデジタル化にあわせ、スマートフォンやタブレット端末などを活用し、当市で新規導入する「公共施設予約内システム」の申請方法を学び、体験するとともに、その他電子申請が可能な行政手続を紹介することなどにより、市民のデジタルへの興味・関心の高揚と学習機会の充実を図る。	市内在住者（成人）	4～5月	3回
し② 、地 一 域 体 ・ 学 な っ た 家 庭 教 育 が 活 連 動 携 の ・ 推 協 進 力	親子のびのび講座	就園前の幼児期に、体操やレクリエーション等を通して、親子のスキンシップを深め、親子双方の育ちを支援するとともに、同じ子育て世代同士が知り合う場や母親のライフデザインを考える契機を提供する。	概ね2～3歳児とその保護者	7～12月	5回
	夏休みワクワク体験教室	児童が、同年代の子ども達と「ものづくり」などの体験活動を通して仲間意識を育みながら、創意工夫する力を身に付ける講座を実施する。	横川地区内の小学生	8月	3回
	★子どもフェスタ【CKP】	中高生ボランティアや地域の高齢者とともに、スポーツや各種団体による昔遊びなどを催すことにより、次代を担う子どもたちの健全育成を図り、地域住民の連帯感を高める。	横川地区内の小中学生・各種団体、一般市民	9月	1回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行う。	地域団体	通年	随時
みん③ のだ 地 域 成 果 理 を 解 活 を 動 促 に 進 つ す な る げ 講 座 仕 と 組 学	まるごと横川【CKP】	地域学講座として地元横川の魅力などについて学ぶことを通じて、地域に対する理解や愛着を深め、地域づくりに対する意識の醸成を図ることで、人材育成や地域ビジョンの推進につなげる。	横川地区住民等（成人）	10月11月	2回
	★ふれあいコンサート【CKP】	音楽活動を行っている生涯学習団体、横川中学校生徒による合唱や吹奏楽の演奏、出演者と参加者が一緒に歌うなど相互交流を図ることにより、地域住民の一体感や連帯感の高揚を図る。	横川生涯学習センター利用団体、横川地区内の中学生・各種団体、一般市民	2月	1回
	二十歳を祝う成人のつどい	成人（二十歳）が、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに、成人教育の第一歩として、地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として、地域の人とともに成人のつどいを作り上げることにより、教育的意義のある事業として開催する。	令和7年度成人（二十歳）	1月	1日
育活④ の動 持 基、 統 盤 交 的 の 流 に 強 を 地 域 支 援 住 す る の 地 域 学 習 教 や	横川ふれあいまつり（文化祭）	横川生涯学習センター利用団体や地区内の小中学校及び各種団体が一体となり、特色ある地域文化の向上や生涯学習の推進、主体的な地域づくりの推進、地域住民の連帯意識の高揚を図る。	横川生涯学習センター利用団体、地区内の小中学生及び各種団体、一般市民	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

令和7年度 瑞穂野生涯学習センター事業計画

【所在地】 宇都宮市下桑島町1030番地1 【電話番号】 028-656-4250 【ファクス】 028-656-7704
 【開設】 昭和26年4月1日 【施設複合化】 平成4年4月13日
 【対象区域】 瑞穂野北・瑞穂野南小学校の各通学区域と瑞穂台小学校通学区域のうちさるやま町及び下栗町を除く通学区域



基本方針

瑞穂野地区においては、まちづくり協議会を組織する各種団体が中心となり様々な「まちづくり活動」を展開している。当地域は、大規模な住宅団地の形成により子育て世代が多く居住していることから、子育て支援や青少年の健全育成を着実に推進する必要がある。その一方で、高齢化や核家族化の進行、さらには新型コロナウイルス感染拡大に伴う生活様式の変化などにより、地域コミュニティの希薄化も目立ってきており、生活の核である家庭の重要性とともに、地域内の結びつきの必要性も一層高まってきた。こうしたことから、幼児から高齢者までの幅広い世代を対象に、地域住民が健康で生き生きとした生活ができるよう、また、学ぶ人を増やし、学んだ成果が地域活動に結びつききっかけとなる事業の充実を図るとともに、地域課題解決や社会の変化に対応するため、デジタル技術を活用した講座等を展開する。

★：令和7年度新規事業、◎：令和7年度重点事業、【強化】令和7年度強化する取組
 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
高① 事揚地 業と域 の生住 推活民 進のの 向学 上習に 意資欲 すの	女性のための大人の学び講座	子育てなどが落ち着いた女性が、健康に関することや本センターで活動する自主学習グループに参加することなどで学び、継続的な「学び」へのきっかけづくりと参加者同士の交流を行う。	瑞穂野地区内に居住する一般成人	10月	2回
	スマホ講座【CKP】	スマホの操作を学んで、日常生活を便利にするため、必要な知識・技術を身につける。	瑞穂野地区内に居住する一般成人	10月	1回
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	未定	2回
活② 動の域 推・進 ・学校 ・家庭 が連携 ・協力し 、一体 となっ た教育	なかよし親子の広場	幼児期の成長に必要な遊びや体験を通して、親子のふれあいを深めるとともに、親子双方の育ちを支援する。また、子育てに必要な知識の習得を促すとともに子育ての不安を解消し、地域の子育て支援機能の充実を図る。	就学前の幼児と保護者	6月	4回
	はっぴー子育て講座	乳児期の大切な時期に親子のスキンシップや学びを通して、家庭における子育て力の向上を図るとともに、親同士の子育てネットワーク作りの推進を図る。	乳児と保護者	6月	2回
	少年ふるさと教室	体験活動を通して、リーダーとしての資質向上と育成を図る。	瑞穂野地区内に居住する青少年	5月 1月	2回
	親子チャレンジ教室	専門家や地域のボランティアによる指導を受けながら、親子でいろいろなことにチャレンジすることにより絆を深めるとともに、体験活動等を通して青少年のリーダーとしての資質向上と育成を図る。また、受講生同士の交流を通して、気軽に話し合える場を設け子育ての一助とする。	瑞穂野地区内に居住する青少年の親子	7月 8月 12月	4回
	リーダー講習会	地区内の6年生を対象に、宿泊研修を行い、他校の仲間と交流を図る。	瑞穂野地区内に小学校6年生	8月	1回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
げと③ る学地 仕ん域 組だ理 み成解 の果を 充を促 実活進 動する にる講 つ座	地域学「みずほの」	地域の特性や歴史、文化などを学ぶことにより郷土への関心や愛着心を高め、地域の魅力や課題に気づききっかけを作るとともに、まちづくり意識の高揚と地域リーダーの育成を図る。	瑞穂野地区内に居住する一般成人	6月 12月	2回
	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳（成人）が地域の人とともに二十歳を祝う成人のつどいを作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことの感謝の気持ちと地域に対する誇りを持つとともに、地域の人から学び、地域へ繋がる契機となることから、成人教育の第一歩として意義のある事業となるよう実施する。	令和7年度成人（二十歳）	1月	1日
盤動④ の、持 強交統 化流的 をに支 地援域 する民 地学 域教習 育の活 基	【みずほのフェスティバル】瑞穂野生涯学習センター文化祭（同時開催：農業祭・福祉まつり）	センター利用団体の学習成果の発表、小中学生の作品展示等の生涯学習の推進及び特色ある地域文化の向上発展、地域による主体的な地域づくりの推進、並びに地域住民の連帯意識の高揚を図る。	地区内一般成人等・センター利用団体	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

令和7年度 城山生涯学習センター事業計画

【所在地】 宇都宮市大谷町1059番地5 【電話番号】 028-652-4794 【ファクス】 028-652-5570
 【開設】 昭和24年10月17日 【施設複合化】 平成6年4月1日
 【対象区域】 明保・城山中央・城山西・城山東小学校の各通学区域



基本方針

第3次宇都宮市地域教育推進計画に掲げる基本理念の実現のために、個人の興味や関心に沿った多様な学習活動への支援を継続するとともに、地域主体のまちづくりを推進するため、地域と連携した人づくりや地域づくりの講座を実施する。
 また、城山地区の豊かな自然と歴史ある地域資源を活かしその魅力を再認識できる講座や、災害対応など地域が抱える課題に対応するための講座を実施し、学習した成果を地域活動に生かすことができる地域の人材育成はもとより、家庭・地域の教育力の向上や、地域全体で子どもの成長を支える環境づくりに取り組む。

★：令和7年度新規事業、◎：令和7年度重点事業、【強化】令和7年度強化する取組
 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
の① 向地上域に住民の学習意欲の推進と生活	◎ヒトマチづくり	地域におけるまちづくりの課題を抽出し、解決の糸口となるようなきっかけづくりを行い、地域で活躍できる人材の育成を図る。また、実践的な活動を通し、地域まちづくり意識の高揚を図ることを目指す。	地域内住民	7月	1回
	◎いきいきセミナー	多様化する住民のニーズに合わせて、今、住民が必要とする情報や学習機会を提供することで、生涯学習のきっかけとなり、心豊かな生活の一助となるよう支援する。	地域内住民	6月 8月 2月	3回
	科学体験教室	子どもたちから科学的なものの見方や化学現象の仕組みを学習する。	地区内に在住または通学する小学3年生以上の児童	7月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
し②、地一体・学な校っ・た家庭教育が活動携の・推協進力	ともそだち広場	乳幼児とその保護者が、季節の行事やレクリエーションを通して、親子のふれあいや人との関わりを学ぶ。また、親同士が情報交換や情報を共有しながら、親子共々成長していく過程を支援していく。	0～3歳までの乳幼児とその保護者	5月～12月	7回
	親子でにこにこクッキング	命の源である食に対する興味や健康への関心を高め、親子で調理することにより、親子の絆を深める。また、地場産の食材を活用し、地域への関心を喚起する。季節の野菜を食材とすることで、季節を感じる豊かな心を育む。	地区内に在住または通学する児童とその保護者	7月・12月	2回
	★地域人材・資源活用講座	地域の人材や環境などの資源を活用して、様々な体験や人との交流の機会を提供する。	地区内に在住または通学する児童、生徒	5月・10月	随時
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行う。	地域団体	通年	随時
げと③ る学地仕ん域組だ理み成解の果を充実活動するにつ講な座	しろやま地域学	豊かな自然や文化財などの地域資源を知ることで、地域の魅力や課題に気付くきっかけづくりを行い、郷土愛の醸成と次世代に継承するための住民意識の高揚を図る。	地域内住民	8月	1回
	二十歳を祝う成人のつどい	新成人（二十歳）が地域の人と「成人のつどい」を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域への感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和7年度成人（二十歳）	1月	1日
基動④ 盤、持の交統強流的化をに支地援域する民地の域学教育の活	★予約システム入力支援講座【強化】	スマートフォンなどの利活用に不安のある高齢者等で構成されるの城山地区市民センター利用団体に対し、新しい予約システムを使いこなせるよう支援する。	城山生涯学習センター利用団体、地域団体	5月・6月	2回
	城山生涯学習センター文化祭	地域住民の自主性と創意によるコミュニティ活動を促進し、特色ある地域文化の向上発展と生涯学習の推進、地域住民の連帯意識の高揚を図る。	城山生涯学習センター利用団体、地域内小・中学校、県立盲学校、地域団体、一般市民	11月	1回
	学習相談【強化】	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。合わせてメンバーの高齢化等により活動が停滞している団体の活性化につながる支援を行う。	全市民	通年	随時

【所在地】宇都宮市宝木本町1868番地1【電話番号】028-665-2942【ファクス】028-665-7225
 【開設】昭和25年7月20日
 【対象区域】市域全体及び国本中央・国本西・晃宝小学校の各通学区域



基本方針	
地域の生涯学習活動の拠点として社会の要請や地域住民のニーズに応じた多様な学習の場を提供することで、「地域で活躍できる人づくり」、「家庭や地域の教育力向上」、「絆づくり」を目的とした事業に取り組む。 (ア) 地域人材や地域資源を活かし、地域を学ぶ講座を継続的に開催することで、地域の良さを再認識し、郷土愛を醸成するとともに、その学習成果を地域に還元できる人づくりを目指す。 (イ) 地域と連携し、防災に関する講座を開催することで、災害時に適切な対応ができるようにするなど、地域の安心・安全な生活を支えることができる人材の育成に繋げる。 (ウ) 地域と家庭・学校等と連携した事業を実施し、家庭と地域が一体となって子どもを育てていくという意識を醸成し、地域全体の教育力向上を図る。 (エ) サークル活動の支援及び趣味・教養・社会の要請等に応じた主催講座や地区文化祭の開催などを通して、地域の課題解決に役立てるとともに、地域の方々の絆を深めるための交流の機会を創出し、地域コミュニティづくりの強化を図る。	

★：令和7年度新規事業， ◎：令和7年度重点事業，【強化】：強化する取組に該当する事業
 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座， 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
資の① す高地 る場域 事と住 業生民 の活の 推の学 進向習 上意に 欲	くにもと元気アップ講座	地域の人々が日々元気で生き生きとした生活が送れるよう、フレイル予防等について学び、健康寿命の延伸に役立てるとともに、受講者同士の交流を通じて地域の絆を深めていく。	地区内在住の成人	6・7月	2回
	◎くにもと生き生き教室【CKP】	地域団体と連携しながら、防災意識を啓発する講座を開催することで、国本地区の人が安心・安全かつ生き生きとした生活を送れるよう地区の防災力を高めるとともに、受講者同士の交流を通じて地域の絆を深めていく。	地区内在住の成人	8月	1回
	スマホ講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学ぶ。	市内在住もしくは在勤のスマートフォン初心者	未定	2回
体② と地な 域っ・ た学 校校 育・ 活家 動庭 のが 推連 進携 ・ 協力 し ・ 一	親子ワクワク教室	親子でのさまざまな体験等を通して、子育ての悩みを解決するための知識を習得するとともに、同世代の親子と触れ合い情報交換することで、家庭や地域内での教育力の向上に役立てる。また、保健師の講話を聞くことで、子育ての環境をより充実できるように、子どもと保護者それぞれの健康管理について学ぶ。	市内在住の未就園児とその保護者	6～12月	5回
	夏休みチャレンジ教室	小学生の夏休みの宿題に役立つ工作や科学実験など、体験型の講座を開催することで、ものづくりや科学の楽しさを学ぶとともに、他学年・他校の児童との交流を通じ、仲間づくりを図る。	地区内の小学4年生～6年生	7・8月	2回
	くにもとyou.遊.club	地域で活躍する方を講師に迎え、将来を担う子どもたちに地域の良さ、食の大切さについて再認識してもらい、郷土愛の醸成や地域の活性化のきっかけ作りとする。	地区内の小学生とその保護者	12・1月	2回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
げと③ る学地 仕ん域 組だ理 み成解 の果を 充を促 実活進 動する にるつ 講座	◎10倍楽しむ国本塾【CKP】【強化】	地域団体並びに地域の企業と連携し、歴史・文化と地域行事、特産品などを組み合わせた地域学講座を開催することで、地域の魅力を再発見し、郷土愛を醸成するとともに、その学習成果を地域課題解決のために還元できる人材の育成を図る。	地区内在住の成人	6～11月	5回
	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳となった成人が地域の人とともに式典を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、二十歳となった成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和7年度成人(二十歳)	1月	1日
育活④ の動持 基、続 盤交的 の流に 強を地 化支域 援住す 民の地 学域習 教や	国本生涯学習センター文化祭	センター利用団体の学習成果の発表の場を提供することで、団体同士の交流を図るとともに、文化活動の向上と生涯学習を推進する。	国本生涯学習センター利用団体、地区内小中学校及び一般市民	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・提案し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや、相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】 宇都宮市徳次郎町80番地2 【電話番号】 028-665-1663 【ファクス】 028-665-7226
 【開設】 昭和24年12月 1日
 【対象区域】 富屋小学校通学区



基本方針

富屋地区においては、まちづくり連絡協議会が中心となり地域主体の事業が活発に展開されており、今後も継続して「住民主体のまちづくり」を推進していくためには、地域を担う人材の育成が、一層求められている。
 こうしたことから、令和7年度においても、住民自らが地域に目を向け、地域の持つ魅力や課題に気づき、地域資源の活用や課題解決に向けた取り組みの契機とするための地域学講座などへの参画を通して、地域社会を支える「人づくり」の推進につながる事業を展開する。
 また、当センターが保健福祉の拠点であるという特徴を活かし、まちづくり支援グループと保健福祉グループが連携を図り、子育て世代の親子を対象とした特色ある事業を展開する。

★：令和7年度新規事業、◎：令和7年度重点事業、【強化】：強化する取組に該当する事業
 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
生① 活地の域 向住上民 にの学 習する意 欲事業の 高推揚 進と	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	未定	2回
	シニア講座	デジタル化など、シニアを取り巻く環境が変化している中、シニアがいつまでも元気で心豊かに過ごせるよう、仲間づくりや生きがいづくりなどの支援を図る。	地区内の60歳以上の成人	9～12月	2回
	とみやライフアップ	富屋地区の女性への教養、学習の場の提供を通して、地域のネットワークを広げるとともに、女性のかで地域力アップを図る。	富屋地区在住の成人女性	5～9月	3回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
し② 、地一 域体・ と学 な校 つ・ た家 教 育が 活 連 動 携 の・ 推 協 進 力	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
	とみや再発見【CKP】	富屋小学校に学ぶ児童が、自分たちの住んでいる地区の自然や歴史、文化、産業などについて自ら調べ、学習能力を高めるとともに、地域の素晴らしさや魅力を知り、郷土愛の心を育てる。	富屋小学校児童	12～2月	4回
	タコづくり講習会	子どもたちの遊びの主流がゲームになっている現代において、地域の伝統的な遊びである凧あげを体験するための凧を自ら作成することにより、豊かな心と想像力を育むとともに、下野凧を後世に伝える。	富屋小学校児童	11～12月	2回
	親子ふれあい教室「富屋ママたち広場」	乳幼児とその保護者を対象に、遊びや体験を通して、親子のふれあいを深めるとともに、親同士のネットワークを促進し、家庭・地域における子育て環境の支援を図る。	就園前の乳幼児とその保護者	7～9月	3回
げと③ る学地 仕ん域 組だ理 み成解 の果を 充を促 実活進 動す に つ講 な座	◎とみや魅力発見ガイド養成講座	「住民主体のまちづくり」をさらに推進するため、地域住民が専門家の講義やグループワークを通して、自分の住む地域の特徴を理解し、地域の魅力や課題に気づくとともに、中長期的な地域のあるべき姿を考える契機とする。また、これらを後世に伝えるために、地域以外の住民にも広く受講者を募り、解説できる人材を育成する。	富屋の自然・歴史・文化財に興味のある方	6～7月	5回
	二十歳を祝う成人のつどい	成人（二十歳）が地域の人とともに成人のつどいを作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、成人（二十歳）が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和7年度成人（二十歳）	1月	1日
域や④ 教活持 育動統 の、的 基交に 盤流地 のを域 強支住 化援民 すの る学 地習	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時
	とみやふるさとまつり	地域文化の発展向上と地域住民の連帯意識の高揚を図る。	富屋生涯学習センター利用団体及び地域住民	11月	1回

令和7年度 豊郷生涯学習センター事業計画

【所在地】 宇都宮市岩曾町825番地1 【電話番号】 028-660-2340 【ファクス】 028-660-2270
 【開設】 昭和25年3月20日 【施設複合化】 平成8年4月1日
 【対象区域】 豊郷中央・豊郷南・豊郷北・海道小学校の各通学区



基本方針

地域の生涯学習活動の拠点として、豊郷地区内の豊かな地域資源を活用しながら、多様化する地域ニーズや話題を捉え、幅広い世代に、多様な「学び」の場を提供し、学ぶことの喜びを通じた「仲間づくり」「生きがいづくり」「郷土愛の醸成」などに加え、地域課題の対応につながるような生涯学習を推進する。

★：令和7年度新規事業、◎：令和7年度重点事業、【強化】：強化する取組に該当する事業
 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
業の意① の向欲地 推上の域 進に高住 資揚民 すとの生 学事活習	◎スマホステップ アップ講座 【CKP】	「スマホ基礎講座」の受講生等へのステップアップ講座として、行政サービスの利用やLINEなどのSNSを活用するために必要な「文字入力」を学ぶとともに、 ネット詐欺やウィルス感染などのセキュリティに係る知識を習得する。	地区内の一般成人	10～2月	2回
	とよさと元気塾	情報化・国際化・少子高齢化と社会環境の変化の加速度が増している中で、高齢者が変化に適応し、心豊かに生活できるよう、生活に役に立つための知識や技能を身につけるとともに、健康づくり生きがいづくりを支援する。 また、受講生同士が交流できる機会を提供する。	地区内在住の成人（60歳以上）	6～10月	5回
教携② 育・地 活協域 動力・ のし学 推、校 進一・ 体家 と庭 なが つ連 た	親育ち講座	育てに必要な知識や技術を深め、子育てに活かせるヒントを得て、子育てにおける親の教育力の向上を図る。	市内在住の小学生の保護者	9～10月	3回
	わくわく体験教室	子どもの頃の体験や多くの人との出会いが、生きる力を育み人間力の向上を培うことから、学校、学年、学級を越えた仲間との交流や、生活体験・社会体験を通して自ら考え行動できる青少年の育成を図る。	地区内小学校4・5年生	7～9月	5回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
果③ を地 活域 動理 に解 つを な促 げ進 るす 仕る 組講 み座 のと 充学 実ん だ 成	まほろば探検塾	地域の歴史や文化を学ぶことにより、郷土への関心や愛着心を高め、地域の持つ魅力や課題に気づくきっかけを作るとともに、まちづくり意識の高揚と地域のリーダーを育成する。	地区内在住の成人	9～12月	4回
	防災力UP講座 【CKP】	地震や風水害など、突然起こる自然災害に関する知識を習得するとともに、避難所運営を迅速かつ的確に行うために必要な知識や技能について、 防災に関する意識の醸成を図りながら、地域防災力の向上を目指す。	地域団体の役員等	7月	1回
	★輝き応援土曜塾 【強化】	働き世代が地域の課題や自己実現に向けて、地域で輝き人を講師にして、地位とのかかわり方やこれからの生き方を見つめなおす場を提供する。	地区内在住の成人	1～2月	3回
	二十歳を祝う成人のつどい	新成人（二十歳）が地域の人とともに式典を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、新成人（二十歳）が地域の人から学べる場、地域と繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和7年度成人（二十歳）	1月	1日
域や④ 教活持 育動統 の、的 基交 に盤 流地 のを 域強 支住 化援 民す のる 学地 習	豊郷まつり（センター文化祭）	センター利用団体の学習成果の発表の場を提供する。	豊郷生涯学習センター利用団体	11月	1回
	情報の収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】 宇都宮市下小池町466-1 【電話番号】 028-669-2515 【ファクス】 028-669-2972
 【開設】 昭和26年1月26日 【施設複合化】 平成3年4月1日
 【対象区域】 篠井小学校通学区



基本方針

篠井地区は、古くから豊かな自然に恵まれ、世代間の交流を大切に、歴史と伝統が大切に守られてきた地域であり、まちづくり協議会とその構成団体である各種団体が主体となり地域活動を活発に行ってきた。
 しかしながら、少子超高齢化、コミュニティ意識の希薄化、団体役員の固定化や担い手不足など、さまざまな課題も生じている。
 このようなことから、学びを通して豊かな人間性を育み、地域コミュニティや地域教育の向上を図るため、「篠井地域ビジョン」の考え方にに基づき、地域教育の向上を図る講座、子育ての仲間づくりや家庭教育を学ぶ体験的な講座、魅力や課題を捉える地域学講座などに取り組み、地域の人材育成とともに「自然と共に伸び伸びと生きるまち篠井」を目指す。

★：令和7年度新規事業、◎：令和7年度重点事業、【強化】：強化する取組に該当する事業
 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
高① 事揚地 業と域 の生住 推活民 進のの 向学 上習に 意資欲 すの	輝き人生教室	余暇の有効活用、健康の維持促進、世代間交流を通して、健康で生きがいのある生活ができる力を身につける。	地域の高齢者	8～1月	7回
動協② の力地 推し域 進、 一学 体校と な家 つ庭 たが 教連携 活・	ワクワク子育て仲間づくり	親子の絆や愛情を深め、心身の健康を育むとともに、受講生同士の交流を促進し、仲間づくりや子育てに必要な情報を提供する。	市内在住の乳幼児とその保護者	6～2月	9回
	少年大空教室	日常生活では経験できない多様な学習・体験を通じ、自主性や好奇心、考える力を養うとともに、他者との交流を通して協調性や社会性の育成を図る。また、講座をとおして、参加者に篠井地区の魅力を発信する。	地域の小学生とその保護者および市内在住の小学生とその保護者	7～1月	5回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
げと③ る学地 仕ん域 組だ理 み成解 の果を 充を促 実活進 動する につ講 な座	◎地域力アップ教室	地域をより一層成長させるために地域を確認し、地区内にある資源・文化伝統等を新発見し、地域ビジョンの実現へと繋げる。	地域住民および市内在住の一般成人	7～12月	6回
	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳となった成人が地域の人とともに式典を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、二十歳となった成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和7年度成人（二十歳）	1月	1日
育活④ の動持 基、続 盤交的 の流に 強を地 化支域 援住 す民 の地学 域習 教や	篠井生涯学習センター文化祭	篠井生涯学習センター利用団体の学習成果の発表と団体間の相互交流を図る。	篠井生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。また、生涯学習サークルや地域住民などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】 宇都宮市西川田町805番地1 【電話番号】 028-658-1594 【ファクス】 028-659-9425
 【開設】 昭和26年12月1日 【施設複合化】 平成15年12月22日
 【対象区域】 姿川中央・姿川第一・姿川第二小学校の各通学区域と新田小学校の通学区域のうちみどり野町、針ヶ谷町、針ヶ谷1丁目及び若松原3丁目を除く区域



基本方針
 姿川地区においては、「姿川地区将来ビジョン」に掲げた将来像を実現するため、地域まちづくり組織が主体となって様々なまちづくり活動に取り組んでいる。このような中、姿川地区においては、地域まちづくりへの関心や講座への参加意識を高め、学んだ成果を地域に還元できる機会を提供するとともに、まちづくりに関わる人材の確保・育成や、新たな利用者層の拡大に向けた講座を展開していくことが必要である。
 このようなことから、保健福祉における南部地域の拠点であることを活かした子育て・健康づくり等の講座や、魅力ある地域資源を活かし郷土愛の醸成を図る講座のほか、交流事業をととした新しい文化に触れ地域活性化に繋がる講座、さらには、新たな姿川地区のイメージの創出が図れる講座等、既存の枠にとらわれない多様な事業を展開していく。

★：令和7年度新規事業、◎：令和7年度重点事業、【強化】：強化する取組に該当する事業
 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
資① する域 事住 業の 推学 進習 意欲 の高 揚と 生活 の向 上に	スマートフォン初心者向け講座	市民へのデジタルデバイド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	地区内の一般成人	未定	2回
	親子ふれあい広場	乳幼児とその保護者に育児に必要な知識の提供を行い、育児支援を行うことで、母子の健康増進と育児不安の軽減を図る。	乳幼児（0～6歳）とその保護者	6月～2月	8回
	いきいきシニアすがたがわ	健康や生きがいづくりに係る知識の習得や運動等を体験し、家庭内でも手軽に実践できるよう、シニア世代が健康で充実した毎日を過ごすためのきっかけづくりを提供する。	地区内の60歳以上の一般成人	6月～2月	6回
	ヘルシー料理教室	家庭内で料理を手軽に取り組みことができ、健康増進に繋がる調理実習を地域健康づくり団体等と連携して企画、家庭内での充実を図る。	地区内の一般成人	8月～2月	4回
	目指せ！姿人（すがたがわ）講座	厚生労働省において、毎年3月1日から8日までの期間、「女性の健康週間」と定め女性の健康づくりを国民運動として展開している中、姿川地区においても、女性の心と身体の健康増進とともに幅広い世代の利用促進を図る。	市内在住の成人女性	2月～3月	1回
教携② 育・地 活協 域動 力・ のし 学推 進・ 校進 一・ 体家 と庭 なが つ連 た	姿川地区イメージお絵描きワークショップ	お絵描き創作の楽しさに触れ、その中で姿川地区をイメージするアートを制作し地元の魅力に気付くきっかけとする。ワークショップにおいては、コロナ禍で使用し余った飛沫防止シート（クリアシート）を使用することで、アップサイクルによるSDGsの促進も図る。	市内在住の小学5年生から高校生	8月	2回
	ふるさと教室	地域団体や企業等と連携しながら、地域内の自然環境・歴史文化や工作など幅広いジャンルの学習の機会を提供することにより、子どもたちの連帯感や共同意識を醸成し、将来の地域まちづくりを担う人材に繋げる。	地区内の小学4年生	未定	1回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく	地域団体	通年	随時
みん③ の地 域成 果実 を解 活を 動促 進に 進つ る講 座仕 と組 学	姿川地区ワークショップフェス ～暮らしに“おめかし”！ワークショップ～【CKP】	これまで実施した講座「アロマ制作」「お絵かき」「ゆず染め体験」の”フェスタ”を開催し、参加者等が一堂に会することで、人的・文化交流を図るとともに姿川地区の新たな文化を創出する。	市内在住の成人	12月	1回
	姿川歴史教室	「遺跡や文化財マップ」を盛り込んだ「姿川さんぽ」を活用し、「歴史教室」を開催することにより、地域の文化活動をPRするとともに、文化を創造する風土づくりや文化活動への動機づけを行う。	地区内在住の成人	未定	1回
	二十歳を祝う成人のつどい	二十歳となった成人が地域の人とともに式典を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、二十歳となった成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和7年度成人（二十歳）	1月	1日
流④ を持 支続 援的 する 地域 域住 教民 育の 学基 習盤 の活 強動 化、 交	ゆず染め教室 ※交流事業	他地区の特色を学び、人的交流する機会を創出することで、改めて地区内の特色や気付きを促すことができる学習の機会を提供するもの。（再掲）	地区内の一般成人	12月	1回
	姿川生涯学習センター文化祭 ※交流事業	センター利用団体の学習成果の発表の場を提供することで、団体同士の交流を図るとともに、文化活動の向上と生涯学習を推進する。	姿川生涯学習センター利用団体、地区内小学生及び一般市民	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。また、生涯学習サークルや地域住民などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】宇都宮市新富町9番4号 【電話番号】028-654-1013 【ファクス】028-653-5646
 【開設】昭和28年12月1日 【施設複合化】平成元年10月16日
 【対象区域】雀宮中央・雀宮東・雀宮南小学校の各通学区、新田小学校通学区のうち針ヶ谷町、針ヶ谷1丁目及び兵庫塚3丁目の一部、五代小学校通学区のうち北若松原1丁目、北若松原2丁目、五代2丁目の一部、五代3丁目の一部、みどり野町、若松原1丁目、若松原2丁目及び若松原3丁目を除く区域



基本方針

地域の生涯学習の拠点として、幅広い世代を対象に「学び」の機会を提供し、学んだ成果が地域に還元され、地域活動が活発に展開されるよう、以下の考え方にに基づき、「人づくり」と「地域づくり」の観点から生涯学習を推進する。

(ア) ものづくりや体験活動を通して、仲間との連帯感や責任感を養い、リーダーシップを醸成し、次代を築く「青少年の健全育成」を図る。
 (イ) 子育て世代の「保護者の気づき」や「親子双方の育ち」を促し、「家庭教育支援」を図る。
 (ウ) 心身ともに健康で充実した高齢期を過ごせるよう、健康づくりや趣味・教養の習得を支援し、「高齢者の生きがいづくり」の促進を図る。
 (エ) 雀宮の文化や歴史など、地域の資源や魅力を再認識し、地域への理解や愛着を深め、「地域コミュニティの強化」を図る。

★：令和7年度新規事業、◎：令和7年度重点事業、【強化】：強化する取組に該当する事業
 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
活①の地域向上に民資の学習事業の推進と生	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	未定	2回
	さわやか倶楽部【Vスタッフ】	豊かな経験を引き続き社会に活かしながら、新しい知識や趣味をもつ契機となるよう学習の場を提供し、健康で生きがいのある豊かな人生を送るための支援を行う。	雀宮地区内の60歳以上の方	7～11月	6回
	◎ライフアップセミナー【CKP】	社会全体のデジタル化に興味や関心を持ちながら学習できる場を提供し、新たなライフスタイルを送るきっかけづくりや、さらには学習を通じ、新たに地域で自主的に学ぶ場を立ち上げ、その中心となれる人材の育成を図る。	雀宮地区内の一般成人	7月	1回
	雀宮の歴史を学ぶ	地域に愛着を持ち、地域の魅力や特色を発掘し、新たな発見などまちづくり推進に向けた取組のきっかけとするため、雀宮地区の歴史、伝統文化を学習する。また、実施においては地域行事と連携し、充実を図る。	雀宮地区内在住者	11月	1回
な②つ地域・学校・家庭が連携・協力し、一体と	ちゅんちゅん親子ふれあい広場	親子のスキンシップを通して、よりよい子育ての知識と技能を身につけ、家庭教育支援の充実を図るほか、育児の喜びや悩みを共有できる仲間との交流を図る。	未就学児とその保護者	7～12月	6回
	青少年セミナー	自然に親しむ活動やものづくり活動を通して、なかまとの連帯感や責任感を養い、次世代を担うリーダーシップ精神を育む。	雀宮地区内の小学生（4～6年生）	8月	4回
	ちゅんちゅん親子チャレンジ	親子で協力して取り組む体験の機会を提供することにより、親子の絆を深めるとともに、親同士、子ども同士の交流を通して、仲間づくりを促進する。	雀宮地区内の小学生（1～3年生）とその保護者	7月	1回
	地域わくわく子ども塾【強化】	雀宮地区の特性を生かし、宇都宮工業高等学校や陸上自衛隊宇都宮駐屯地との連携によるものづくりや体験学習を通して、知識・技術を習得することで、自立心の向上やリーダーシップの精神を育む。また、世代間の連帯感や郷土愛の精神を深め、地域づくりの礎を築いていく。	雀宮地区内の小学生（4～6年生）	7・8月	2回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
げと③る学地域組だ理み成解の果を充を促実活動するにるつ講な座	I LOVE 雀宮講座【CKP】	自分の住む地域の魅力や課題に気づき、学ぶ機会を提供することで、地域に対する理解や愛着を深め、まちづくりに対する意識の醸成を図る。	雀宮地区内の成人	2月	2回
	二十歳を祝う成人のつどい	成人（二十歳）が地域の人とともに成人のつどいを作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようになるなど、地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和7年度成人（二十歳）	1月	1日
盤動④の、持強交統化流的をに支地域する民地の域学教習育の活基	雀宮地域文化祭・収穫祭	「ふるさと雀宮」の特色ある地域文化の向上発展と豊かな農産物の収穫を祝い、地域の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	雀宮地区内一般市民と雀宮生涯学習センター利用団体・雀宮地区内小中高校等	11月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

【所在地】宇都宮市中里町181番地3 【電話番号】028-674-3131 【ファクス】028-674-3139
 【開設】昭和49年4月1日
 【対象区域】上河内地区



基本方針

上河内地域における資源や特性、住民ニーズなどを踏まえ、個人の要望に応える事業と社会の要請に応える事業のバランスを配慮しながら、多様な事業を推進する。事業の実施にあたっては、関係部局や関係機関団体と連携を図り、とりわけ地域の課題解決や活性化につながる事業については地域まちづくり推進団体とともに取り組んでいく。

- (ア) 住民一人ひとりが心豊かに生活できるよう、学ぶことの喜びや社会参加のきっかけとなる趣味・教養的な講座を地域課題や生活課題を十分に盛り込み実施していく。
- (イ) 「人づくり」の基本となる家庭と地域の教育力の向上を図るため、家庭や親の役割や責任、子どもとの関わり方などについて保護者の気づきを促す講座や親子双方の育ちを支援するための講座を実施する。
- (ウ) 地域資源や地域の魅力を再認識し、地域のまちづくりに対する意識が高まるような地域学講座などを通して、地域社会を支える人材の発掘や育成に取り組んでいく。
- (エ) ICT社会の到来に伴い、地域住民誰もがスマートフォンを敬遠せずに、有用な生活情報を入手し、市が提供するオンラインサービスを活用することによって、快適な暮らしや安全安心な暮らしを送ることができるよう、情報リテラシーの向上を図る講座を実施していく。

★：令和7年度新規事業、◎：令和7年度重点事業、【強化】：強化する取組に該当する事業
 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
高① 事揚地 業と域 の生住 推活民 進のの 向学 上習に 意資欲 すの	スマートフォン講座	地域住民の情報リテラシーの向上を図るため、スマートフォンが身近に感じる内容を含めるなど、幅広い世代の地域住民が参加できる内容とする。	市内在住・在勤の成人	9～1月	2回
	◎ライフアップセミナー in かみかわち	健康、生活、歴史、文化、国際交流の5つの分野を柱に、知的探求心を高めつつ、地域住民のニーズを時宜、反映した内容とする。	市内在住・在勤の成人	8～2月	7回
	丁寧な暮らしを学ぶ	市民が地域や生涯学習へ興味を持つきっかけ作りとして、普段の生活に取り入れやすい、身近な地域の特産品を活用した、生活に彩りを添える内容の講座を実施することで、家庭生活について楽しみながら学ぶ機会を提供する。	地区内在住・在勤の成人	8～1月	2回
教携② 育・地 活協域 動力・ のし学 推、校 進一・ 体家 と庭 なが つ連 た	子育て講座	上河内地区子育て支援会議と連携し、子育てや家庭教育の学びの場を提供するほか、子育て中の保護者が情報交換できる機会を提供する。	市内在住の未就学児とその保護者	5～7月	3回
	◎子どもふるさと教室	地区内の小学生が、地域の団体の協力により、郷土の文化等を学び、郷土愛の醸成を図るとともに、参加者同士の交流を通して、仲間づくりを促進する。	市内在住の小学生	8～11月	2回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
充だ③ 実成地 果域を 理解活 動を促 すにつ 進なす げる講 仕座組 とみ学 のん	◎上河内地域学	地域の歴史や伝統文化を次世代へ継承していくため、有識者から上河内地区の歴史、伝統文化について学び、これらを地区内外に伝承できる人材を育成する。	地区内在住・在勤の成人	1月	1回
	上河内地区文化交流祭	地域の幼稚園、保育園、小中学校の児童生徒及び生涯学習センター利用団体の作品を一堂に展示し、またセンター利用団体をはじめ地域の方々が日ごろの学習成果を発表することにより、地域文化の向上と生涯学習推進の機会とする。	上河内生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回
	二十歳を祝う成人のつどい	成人（二十歳）が地域の人とともに成人のつどいを作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようになるなど、地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和7年度成人（二十歳）	1月	1日
域や④ 教活持 育動統 の、的 基交に 盤流地 のを域 強支住 化援民 すの学 地習	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者の様々なニーズに応じて情報提供や助言をするなど、学習活動を具体的に支援する。	全市民	通年	随時

【所在地】 宇都宮市中岡本町3221番地4 【電話番号】 028-671-3201 【ファクス】 028-671-3220
 【開設】 昭和53年4月1日 【施設複合化】 平成28年3月22日
 【対象区域】 岡本・白沢・田原・岡本西・岡本北・田原西小学校の各通学区域



基本方針

身近な生涯学習の拠点として様々な学習活動やまちづくり活動を支援するとともに社会環境が急激に変化する中において、社会の要請に対応する事業や人間力の向上、家庭・地域の教育力の向上に資する事業に取り組んでいく。

- (ア) 地域の魅力を発見できる事業の充実を図る。
- (イ) 地域の人材等を活用した講座を実施するとともに地域で活躍できる人材の育成に努める。
- (ウ) 仲間づくりや交流の場を提供し、人と人との絆づくりを推進する。
- (エ) 人間力の向上や家庭教育力の向上に資する事業を積極的に展開する。

★：令和7年度新規事業， ◎：令和7年度重点事業，【強化】：強化する取組に該当する事業
 【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座， 【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業名	事業の概要			
		内容	対象	時期	回数
高① 事揚地 業と域 の生住 推活民 進のの 向学 上習 に意 資欲 すの	かがやくセミナー	受講生がお互いの連帯感を深め、学び合い生き甲斐のある豊かな人生を過ごす力を身につける「仲間づくり」と地域活動等に関心を持つきっかけづくりを推進する。※館外学習あり	市内在住・在勤している成人の方	8月 2月	2回
教携② 育・地 活協域 動力・ の学 推、校 進一・ 体家 とな がっ つ連 た	子育て広場	子育ての学習を通して親子のふれあいを深め、情報交換の場を提供し、「仲間づくり」・「ネットワークづくり」を推進するとともに、新たに両親が参加できる仕組みを取り入れる。※相談タイムあり	市内在住・在勤の乳幼児とその保護者	7月 9月	2回
	オモシロ夏休み	子どもたちが「学ぶ楽しさ」を感じ、子どもたちの「自ら考える力」をはぐくむとともに、「仲間づくり」を推進する。	市内在住・在学の小学4年生～6年生	8月	2回
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。※親子で学ぶ郷土料理講座（1月）	地域団体	通年	随時
げと③ る学地 仕ん域 組だ理 み成解 の果を 充を促 実活進 動す に つ講 な座	◎いきいき河内発見講座	河内の地域資源を学ぶことによって地域の良さを再発見し、地域活動に関心を持つきっかけづくりを推進する。	市内在住・在勤している成人の方	6月 11月	2回
	二十歳を祝う成人につどい	二十歳の成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和5年二十歳の成人	1月	各1日
域や④ 教活持 育動統 の、的 基交 に盤流 地のを 域強支 住化援 民す のる学 地習	河内地域文化祭	河内地域内の芸術文化活動にかかわる人達が一堂に会して、相互の交流を深め、その活動を披露し、地域の芸術文化の向上に寄与することを目的として文化の祭典を実施する。	団体及び一般市民	10月	1回
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
	学習相談	相談者の様々なニーズに応じて情報提供や助言をするなど、学習活動を具体的に支援する。	全市民	通年	随時